文化十四丁丑年
文政九
丙戌年
三嶋暦

104
375

帝国図書館
ヤ 31

10冊

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

豆列賀茂郡　三嶋

文化十四
丁丑年

三嶋暦

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

御暦師　河合龍節藤原隆保

文化十四年ひのとのうし乃寛政暦　値年　凡三百五十四日

大さいのうしの方　此方に向ひて方角あとさきくらすべし

大そうそんとうの方　三年あきなひまさる

大あんいの方　此方に向ひてさんだいせず

とよくあきの方

いねのとら方は

金神

さるいけういぬの方　むかひてそうまいせず

さいのえひつじの方　むかひてするしごとのりそめ

さいのせとうしとうの方　此方よめとりくらすべし

こうそうそんとうしの方　むかひて大小へんぜず

へうひひつじの方　むかひてくるいのくめず

正月大　建壬寅　室宿値月　虚宿日曜値朔日

一　日ものよのこころの火　吉書始ゆくるのりそめあきさむ

二　日ひのえむまさむ水

三　日ひのよのひつじとる木

土公　正月大　二月小　三月大　四月大　五月小　六月大　七月小　八月大　九月小　十月小　十一月大　十二月小

雨水　昼四十五刻半　夜五十四刻　余六ノ六

啓蟄　昼四十五刻半　夜五十四刻　余六ノ六

二月小　建癸卯　壁宿　尾火ようう

啓蟄二月ぼう　今暁うの初刻　昼の出ようう日本そ　昼四十八刻　夜五十二刻　六ノ六

春分　昼四十三刻　夜五十七刻

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

春分二月中うの六刻目の出ろ日金亀　昼五十刻余　夜四十九刻半余　六の金亀　昼五十五刻余　夜四十四刻半余

清明三月せうむまの三刻二合の出ろ日金亀　昼五十二刻半　夜四十七刻半余　六の金亀　昼五十七刻半余　夜四十二刻余

三月大　建甲辰奎宿　箕水よのう

穀雨三月中さるの八刻目の出ろ日金亀　昼五十四刻半余　夜四十五刻余　六の金亀　昼六十刻　夜四十刻

立夏四月せついの四刻二合の出ろ日金亀　昼五十六刻半余　夜四十三刻余　六の金亀　昼六十二刻余　夜四十七刻半余

四月大　建乙巳婁宿　牛金よのう

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

日そく二分　さるの八刻下の左より下へ墨〳〵くもりの六刻左の上へかけ

| | | |

六月大　建丁未昴宿　危月ようう

大暑六月中今暁ねの五刻日の出ろ日入申の五刻

立秋七月せろうの二刻谷の出ろ日入申の二刻

七月小　建戊申畢宿　壁水ようう

處暑七月中ごの七刻日の出ろ日入酉の七刻

白露八月せろごるの四刻谷の出ろ日入酉の四刻

八月大　建己酉端宿　奎木狼

秋分八月中いの一刻目の出る日金七　昼五十刻余　夜四十九刻半余　六ノ下ル七

寒露九月ノ小暁うしの六刻三分の出る日木七　昼四十八刻　夜五十二刻　六ノ下ル七

九月小　建庚戌参宿　畢土狼

霜降九月中さるの三刻目の出る日金七　昼四十五刻半余　夜五十四刻余　六ノ下ル七

立冬十月ヒろむまの八刻三分の出る日金七　昼四十三刻半　夜五十六刻半　六ノ下ル七　昼四十八刻半余　夜五十一刻余

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

十月小　建辛亥　井宿　昴日ようう

日ようう三分　その初刻右の上ようう刻より右の下ようう刻迄くその七刻下の方よりあくる

小雪十月中とうの五刻目の日ようう

大雪十月ぜうの今夜ねの二刻三分の日ようう

十一月大　建壬子　鬼宿　畢月ようう

冬至十一月中今暁うの七刻目の日ようう

小寒十二月ぜうこの四刻六分の日ようう

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

豆列賀茂郡　三嶋

文化十五戊寅年　三嶋暦

十二月小　建癸丑　柳宿　参水よう

大寒十二月中さるの一刻昔の出ずる昼四十七刻余　夜五十八刻余六ツ半
立春測景定節気者　昼四十七刻余　夜五十三刻半余

文化十三年出

御暦師　河合龍節　藤原隆保

文化十五年つちのえとら　寛政暦　室宿　値年　凡三百五十五日

大さいとくの方　ひだりにむかひて方二位あとさり一ツ
大ものもらうねの方　三年一ぐわつ
大おんねの方　ひだりにむかひて三年一ぐわつさんとせず

とくおさの方　ねうし
こむまのる方よし

金神

さのけうこの方　むかひてさひすべからず
さいえさるの方　むかひてさひすべからず
さのせうしの方　ひだりよりよあとさり一ぐわつ
ひつうえんいぬの方　むかひてさひすべからず
へうひょうの方　ちくるいのりくめず

正月大　建甲寅　星宿値月　井宿木曜値朔日

一　日つちのとのいもむ　木　吉事吉始
立春正月せついぬの六刻入昼四十三刻半余夜五十六刻半余
二　日のえねひく　土

土公　縮ハ略ス　漫ハ略ス
正月大　二月大　三月小
四月大　五月小　六月大
七月大　八月小　九月大
十月小　十一月小　十二月大

三　日のとのうしとら　土

四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	廿	廿一	廿二	廿三	廿四	廿五	廿六	廿七	廿八	廿九	三十	一	二	三	四
土	金	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
大	小	大	小	大	小	大	小	大	小	大	小	大	小	大	小	大	小	大	小	大	小	大	小	大	小	大	小	大	小	大
月とく五む日ことに日ちのこと																														

雨水正月中　今曉りしの三刻目の出より日今まで

二月大　建乙卯　張宿　柳土ようう

廿八	廿九	三十	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	廿	廿一	廿二	廿三	廿四	廿五	廿六	廿七	廿八
水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
小	大	小	大	小	大	小	大	小	大	小	大	小	大	小	大	小	大	小	大	小	大	小	大	小	大	小	大	小	大	小
日ちのえ																														

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

三月小　建丙辰　翼宿　張月ようう

啓蟄三月ぢろうの八刻入日の出より日入まで昼四十八刻夜五十二刻六ぶ六毛夜四十七刻

春分二月中ひまの五刻日の出より日入まで昼五十刻余夜四十九刻半余六ぶ六毛昼五十五刻余夜四十四刻半余

清明三月ぢろとろの二刻入日の出より日入まで昼五十三刻夜五十二刻半六ぶ六毛昼五十七刻半余夜四十二刻余

穀雨三月中いの七刻日の出より日入まで昼五十四刻半余夜四十五刻余六ぶ六毛昼六十刻夜四十刻

四月大　建丁巳　軫宿　翼火ようう

日帯そく四分

立夏胃ぜろ今暁ぜろの四刻六目の出ぜろ日金ぞ

小満胃中ごの一刻目の出ぜろ日金ぞ

五月小　建戊午角宿　角木よう

苦種五月ぜろひごしの六刻六目の出ぜろ日金ぞ

夏至五月中しぬの三刻目の出ぜろ日金ぞ

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

六月大　建己未　九宿　九金ようそう

小暑六月せつ　今暁ねの八刻六百の出ろ日金そ　昼五十九刻半　夜四十刻半　六のろ六ぬそ　昼六十五刻余　夜三十四刻半余

大暑六月中うの五刻日の出ろ日金そ　昼五十八刻余　夜四十一刻半余　六のろ六ぬそ　昼六十四刻　夜三十六刻

七月大　建庚申　八宿　房日ようそう

立秋七月せつ　ひまの二刻六百の出ろ日金そ　昼五十六刻半余　夜四十三刻　余六のろ六ぬそ　昼六十二刻余　夜三十七刻半余

處暑七月中さるの五刻日の出ろ日金そ　昼五十四刻半余　夜四十五刻　余六のろ六ぬそ　昼六十刻　夜四十刻

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

八月小　建辛酉　房宿　尾火ようそ

白露　分　今いの三刻　昼の出ようの　昼五十二刻半六ツ半六ツ　夜四十七刻半余　夜四十二刻　余

秋分　八月中今暁ろの初刻　日の出ようの　昼五十刻余六ツ半六ツ　夜四十五刻余　夜四十四刻半余

九月大　建壬戌　心宿　箕水ようそ

寒露　九月せろろの五刻　入日の出ようの　昼四十八刻六ツ半六ツ　夜五十二刻　昼五十三刻　夜四十七刻

霜降　九月中ひの二刻　日の出ようの　昼四十五刻半余　夜五十四刻　余六ツ半六ツ　昼五十刻半余　夜四十九刻　余

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

十月小　建癸亥尾宿　牛金ようそう

立冬　十月せつきうの八刻二分の出ゟ日入迄昼四十三刻半余夜五十六刻半　六ゟ二分迄昼四十八刻半余夜五十二刻余

小雪　十月中今暁ねの四刻目の出ゟ日入迄昼四十一刻半余夜五十八刻余　六ゟ二分迄昼四十七刻余夜五十二刻半余

大雪　十月せつきうの一刻八目の出ゟ日入迄昼四十刻半夜五十九刻半　六ゟ二分迄昼四十六刻夜五十四刻

冬至　十月中ごの六刻目の出ゟ日入迄昼四十五刻半余夜五十九刻半余　六ゟ二分迄昼四十五刻半余夜五十四刻余

十一月小　建甲子箕宿　女土ようそう

大雪　十一月せつきうの一刻八目の出ゟ日入迄昼四十刻半夜五十九刻半　六ゟ二分迄昼四十六刻夜五十四刻

冬至　十一月中ごの六刻目の出ゟ日入迄昼四十五刻半余夜五十九刻半余　六ゟ二分迄昼四十五刻半余夜五十四刻余

十二月大　建乙丑斗宿　虚日ようそう

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

文政二己卯年 三嶋暦

文化十四年出 立春ヨリ測景定節氣者

小寒 十二月廿六日の三刻 合の出の日會 昼四十刻半 夜五十九刻半 六ツ六半 昼四十六刻 夜五十四刻

大寒 十二月中いの初刻 日の出の日會 昼四十刻半余 夜五十八刻余 六ツ六半 昼四十七刻余 夜五十三刻半余

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

御暦師

河合龍節　藤原隆保

文政二年つちのえのうま　覚政暦　壁宿値年　凡三百六十四日

大さいのうの方　ひのえ方ニむかひそ　ふとくとくす　但あくとくとくす

大きうそんねの方　三年ともそうす

大おんじの方　ひのと方ニむかひそ　さんとくとくす

金神

こんじきやしんとやすむ

さいけうねの方　むかひそうす

さいえきうの方　むかひそうす

さいぜつしぬの方　よめとりむかひそうす

ほうそんひつじの方　むかひそうす

へうひうしの方　むかひそうす　大小こんせつとくとくす

正月小　建丙寅　牛宿滅　室宿次曜値朔日

一日きのえむまきとる　金　吉書始

二日きのとのひつじそろ　金

三日ひのえさるあそむ　火

十公

春八うて　秋井　夏ハうて　冬ハにそ

正月小	二月大	三月小
四月大	五月大	六月大
七月小	八月大	九月大
十月小	十一月大	十二月小

立春正月廿八日暁七つの五刻八百の出の刻

雨水正月中うの二刻日の出の刻

二月大　建丁卯　女宿　壁水よのう

三月大　建戊辰　虚木ゆ

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

啓蟄二月ぜつじまの七刻八合の出ろく日金まそ　昼四十八刻　夜五十二刻　六ぜつ金まそ　昼五十三刻　夜四十七刻

春分二月中その四刻日の出ろく日金まそ　昼五十刻余　夜四十九刻半余　六ぜつ金まそ　昼五十五刻余　夜四十四刻半余

三月小　建辰　戊虚宿　婁金ろう

清明三月ぜろ今夜ね一刻八合の出ろく日金まそ　昼五十二刻半余　夜四十七刻半　六ぜつ金まそ　昼五十七刻半余　夜四十二刻余

穀雨三月中今暁ろの六刻日の出ろく日金まそ　昼五十四刻半余　夜四十五刻余　六ぜつ金まそ　昼六十刻

四月大　建巳　己危宿　胃土よう

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

小満四月中ひこの八刻目の出ゟ日入迄

閏四月小

随節用之

畢月ようそう

立夏四月ぬつちの三刻六分の出ゟ日入迄

五月大

建庚午室宿

芒種五月ほのえの五刻八分の出ゟ日入迄

夏至五月中今暁うしの二刻四分の出ゟ日入迄

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

小暑六月ぜんの七刻六百の出のう日金更　昼五十九刻半　夜四十一刻半　六のう六金更　昼六十五刻余　夜三十四刻半余

六月大　建辛未　壁宿　井木よう

大暑六月中ぜんの四刻日の出のう日金更　昼五十八刻余　六のう六金更　昼六十四刻　夜四十一刻半余　六のう六金更　昼六十三刻　夜三十六刻

立秋七月ぜんどうの一刻入日の出のう日金更　昼五十六刻半余　六のう六金更　昼六十二刻余　夜四十三刻余　六のう六金更　昼六十刻　夜三十七刻半余

七月小　建壬申　奎宿　柳土よう

庚処暑七月中いの六刻日の出のう日金更　昼五十四刻半余　六のう六金更　昼六十刻　夜四十五刻余　六のう六金更　昼六十刻　夜四十刻

白露八月ぜんの六暁どうの三刻入日の出のう日金更　昼五十三刻半　夜四十七刻半　六のう六金更　昼五十七刻半余　夜四十二刻余

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

八月大　建癸酉　妻宿　星日よう

秋分八月中ゟうの八刻目の出ゟう月入まで　昼五十刻余　夜四十九刻半余　六ゟう六まで　昼五十五刻余　夜四十四刻半余

月そく皆既　いの七刻左の方ゟうかゐゟう日入ねの六刻甚しく　うしの五刻下の右ゟおそる

九月大　建甲戌　胃宿　翼火ゟう

寒露九月ぜつのう」の五刻入日の出ゟう日入まで　昼四十八刻　夜五十二刻　六ゟう六まで　昼五十三刻　夜四十七刻

霜降九月中いぬの二刻目の出ゟう月入まで　昼四十五刻半余　夜五十四刻余　六ゟう六まで　昼五十刻半余　夜四十九刻余

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

立冬十月ぢう今暁ねの七刻六分の出ろ日天めんそ

十月小　建乙亥昴宿　角木こう

小雪十月中うの四刻目の出ろ日天めんそ

大雪十月ぢうむまの初刻合の出ろ日天めんそ

十一月大　建丙子畢宿　亢金てい

冬至十一月中さるの六刻目の出ろ日天めんそ

小寒十一月ぢうゐの二刻八分の出ろ日天めんそ

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

豆列賀茂郡　三嶋

文政三庚辰年　三嶋暦

文政元年出

立表測景定節氣者

十二月小　建　丁丑　房日よう

大寒　十一月中今曉うの八刻目の出る日　昼四十一刻半余　夜五十八刻余　六ぶ六分

立春　正月ぜろろの四刻二分の出る日　昼四十三刻半余　夜五十六刻半　六ぶ六分

御暦師　河合龍節藤原隆保

文政三年丙辰寛政暦　奎宿値年　凡三百五十五日

大さいしんの方　巳方ニむくひそて方ふさかり
但本文ニそくす

太歳そうそんねの方　三年ふさかる

大おんぎょうの方　巳方ニむくひて
さんとせすへし

金神

さいけうしんの方　むくひて
さいえんめいの方　むくひそ大小へんせす
さいせうひつじの方　巳方ようりのめとくるいのとくめすへし
ほうそんしんの方　むくひて
ほうひりゅうの方　むくひそ大小へんせす
ちくるいのとくめすへし

正月小　建戊寅　参宿値月　心宿月曜値朔日

一　旦ちのえむまさむ　火　吉書始ゆとのそのひにとる
二　旦ちのえのひにとる　火
三　日りのえさるやる　木

土公　春ハかまと秋ハ井ニ　夏ハくちと冬ハにわ

正月小　二月大　三月小
四月大　五月小　六月大
七月小　八月大　九月大
十月大　十一月小　十二月大

雨水正月中ひとの一刻日の出より日入まで昼四十五刻半余　夜五十四刻余　六のり六分　昼五十刻半余　夜四十九刻余

啓蟄二月せつきの六刻日の出より日入まで昼四十八刻　夜五十二刻　六のり六分　昼五十三刻　夜四十七刻

二月大　建己卯　井宿　尾火さそう

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

三月小　建庚辰魚宿　斗木よう

清明三月せうの初刻入日の出より日入まで昼五十二刻半余　夜四十七刻半　六ぶ六毛　昼五十七刻半余　夜四十二刻余

穀雨三月中ごの五刻目の出より日入まで昼五十四刻半余　夜四十五刻余　六ぶ六毛　昼六十刻　夜四十刻

立夏四月せうごろの二刻八日の出より日入まで昼五十六刻半余　夜四十三刻余　六ぶ六毛　昼六十二刻余　夜三十七刻半余

四月大　建辛巳柳宿　牛金よう

春分二月中今夜ねの三刻目の出より日入まで昼五十刻余　夜四十九刻半余　六ぶ六毛　昼五十五刻余　夜四十四刻半余

月そく五分半　うしの五刻上と七刻上の右ふまん

	干支	日	出	入	昼	夜	備考
四	木	ひろん					
五	金	天一天上					
六	火	社日					
七	木	冊					
八	土	五					
九	日	大					
十	月	大					
十一	火	大					
十二	水	大					
十三	木	大					
十四	金	大					
十五	土	大					
十六	日	大					
十七	月	大					
十八	火	大					
十九	水	大					
廿	木	大					
廿一	金	大					
廿二	土	大					
廿三	日	大					
廿四	月	大					
廿五	火	大					
廿六	水	大					
廿七	木	大					
廿八	金	大					
廿九	土	大					

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

小満四中ノ刻七刻目ノ出ノ日金ノ
夜四十二刻半六ノ二金ノ 昼六十四刻
夜三十六刻

苦種五月ノ今暁巳ノ四刻ノ入ノ日ノ出ノ日金ノ 昼五十八刻半
夜四十二刻半六ノ二金ノ 昼六十四刻
夜三十六刻

五月小 建壬午 星宿 虚ノ宿

小暑六月ノ今暁巳ノ六刻ノ入ノ日ノ出ノ日金ノ 昼五十九刻半余
夜四十刻半六ノ二金ノ 昼六十五刻余
夜三十四刻半余

夏至五月中ノ今ノ一刻目ノ出ノ日金ノ 昼五十九刻半余
夜四十刻余六ノ二金ノ 昼六十五刻半余
夜三十四刻余

六月大 建癸未 張宿 危月ノ宿

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

七月小　建甲申　翼宿　壁水ようう

大暑六月中とうの三刻昼の出ろう夜全そ　昼五十八刻余　夜四十一刻半余　六ろう六まそ　昼六十四刻　夜三十六刻

立秋七月せろいの八刻六昼の出ろう夜全そ　昼五十六刻半余　夜四十三刻余　六ろう六まそ　昼六十二刻余　夜三十七刻半余

処暑七月中今暁七つの五刻昼の出ろう夜全そ　昼五十四刻半余　夜四十五刻余　六ろう六まそ　昼六十刻　夜四十刻

白露八月せろこの二刻三合の出ろう日全そ　昼五十二刻半　夜四十七刻半　六ろう六まそ　昼五十七刻半余　夜四十二刻余

八月大　建乙酉　軫宿　奎木ようう

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

秋分八月中 ひつじの七刻目の出より日全そ昼五十刻余 夜四十九刻半余

寒露九月ぜろいぬの四刻今の出より日全そ昼五十五刻余 夜四十四刻半余

霜相降九月中 今暁うしの一刻目の出より日全そ昼四十五刻半余 夜五十四刻余

九月大 建丙戌角宿 畢土ごう

十月大 建丁亥亢宿 畢月ごう

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

立冬十月ぜろうの六刻八日の出ろ日入そ　昼四十三刻半　夜五十六刻半　六のろ六そ　昼四十八刻半余　夜五十一刻余

小雪十月中むその三刻日の出ろ日入そ　昼四十二刻半余　夜五十八刻余　六のろ六そ　昼四十七刻余　夜五十二刻半余

十一月小　建戌子辰宿　参水ろう

大雪十月ぜろうの八刻八日の出ろ日入そ　昼四十刻半　夜五十九刻半余　六のろ六まそて　昼四十六刻　夜五十四刻

冬至十月中いの五刻日の出ろ日入そ　昼四十刻余　夜五十九刻半余　六のろ六まそて　昼四十五刻半余　夜五十四刻余

十二月大　建巳丑卯宿　井木ろう

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

豆州賀茂郡　三嶋

文政四辛巳年　三嶋暦

文政二年出来　京都土御門家　天文方　渋川氏　寒暑測景定節気者

御暦師　河合龍節藤原隆保

文政四年丙巳乃寅貳政暦　貳宿値年　凡三百五十四日

大さいこの方　（此方にむかひて万事ことをなすべからず）

大そうらんうの方　三年あさうの方

大わんうの方　此方にむかひてさんとせず

金神

うしとらさこの方　ねさうしの方

たつみまの方は　うまひつじ

さいけうさるの方　むかひそ

さいていの方　むかひそまさうし

さいせいさるの方　此方よりあとさる

そうそうしの方　むかひそらくるいのし

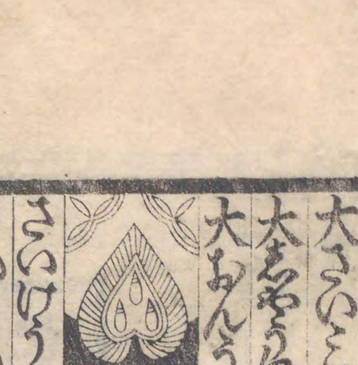
へうひひつじの方　むかひて大小つゝしめす

正月小　建庚寅　心宿値月　柳宿土曜値朔日

一	日	そのとのうし	木	日	土	大	寒	入	巳	刻	四	分	昼	四十三刻半余	夜	五十六刻半余	六	六	昼	四十八刻半余	夜	五十一刻余
二	日	そのえとらのそく	水	吉書始ゆとのうらめらひめらそうらめ	日	月	と																								
三	日	そのひのうのそく	水		日	月	と																								

土公　春ハかまど　神ハ井　夏ハうて　冬ハにそ

正月小三月大三月小
四月小五月大六月小
七月大八月小九月大
十月大十一月小十二月大



立春正月せつひちの四刻ゞ昏の出ろ日

四	日	ひのうし	土	日	大	雪	昼	四十三刻半余	夜	五十六刻半余	五	六	昼	四十八刻半余	夜	五十一刻余															
五	日	ひのとうのし	日	日	大																										
六	日	つちのとうのひ	火	日	大																										
七	日	つちのえたつのひ	日	日	大																										
八	日	きのえたつのそ	木	日	小																										
九	日	きのとうのそ	日	日	小																										
十	日	きのとうのそ	金	日	小																										
十一	日	きのえねのそ	日	日	小																										
十二	日	ひのえねのひ	金	日	小																										
十三	日	ひのとうのひ	日	日	小																										
十四	日	つちのとうのし	水	日	小																										
十五	日	つちのえたつのし	日	日	小																										
十六	日	きのえたつのそ	火	日	小																										
十七	日	きのとうのそ	日	日	小																										
十八	日	きのとうのそ	木	日	小																										
十九	日	うのえたつのひ	土	日	大	雨	水	昼	四十五刻半余	夜	五十四刻余	六	六	昼	五十刻半余	夜	四十九刻余														
廿	日	うのとうのひ	日	日	大																										
廿一	日	つちのとうのし	金	日	大																										
廿二	日	つちのえたつのし	日	日	大																										
廿三	日	きのえたつのそ	土	日	大																										
廿四	日	きのとうのそ	日	日	大																										
廿五	日	きのとうのそ	火	日	大																										
廿六	日	ひのえねのひ	日	日	大																										
廿七	日	ひのとうのひ	月	日	大																										
廿八	日	つちのとうのし	木	日	大																										

二月大　建辛卯　昴日宿

一	日	そのとのうし	土	日	大	春	分	昼	四十三刻半余	夜	五十六刻半余	六	分	昼	四十八刻半余	夜	五十一刻余														
二	日	そのえとらのそ	日	日	大																										
三	日	そのひのうのそ	月	日	大																										
四	日	ひのとうのひ	火	日	大																										
五	日	ひのえたつのひ	日	日	大																										
六	日	つちのえたつのし	水	日	小																										
七	日	つちのとうのし	日	日	小																										
八	日	きのとうのそ	金	日	小																										
九	日	きのえねのそ	日	日	小																										
十	日	きのえねのひ	土	日	小																										
十一	日	きのとうのひ	日	日	小																										
十二	日	つちのとうのし	木	日	小																										
十三	日	つちのえたつのし	日	日	小																										
十四	日	きのえたつのそ	火	日	小																										
十五	日	きのとうのそ	日	日	小																										
十六	日	きのとうのそ	水	日	小																										
十七	日	うのえたつのひ	日	日	大																										
十八	日	うのとうのひ	木	日	大																										
十九	日	つちのとうのし	金	日	大	穀	雨	昼	四十五刻半余	夜	五十四刻余	六	六	昼	五十刻半余	夜	四十九刻余														
廿	日	つちのえたつのし	土	日	大																										
廿一	日	きのえたつのそ	日	日	大																										
廿二	日	きのとうのそ	火	日	大																										
廿三	日	ひのえねのひ	日	日	大																										
廿四	日	ひのとうのひ	月	日	大																										
廿五	日	つちのとうのし	木	日	大																										
廿六	日	つちのえたつのし	日	日	大																										
廿七	日	きのえたつのそ	土	日	大																										
廿八	日	きのとうのそ	日	日	大																										

尾宿　昴日宿

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

三月小　建壬辰　箕宿　翼火ようう

春分二月中うの三刻目の出う日今ゟ　昼五十五刻余　夜四ツ九刻半余
六う六ツ半ゟ　昼五十刻余　夜四ツ半ゟ　昼五十三刻　夜五ツ三刻六う六ツ半ゟ　昼四ツ八刻　夜五ツ三刻六う六ツ半ゟ　昼五十三刻　夜四十七刻

啓蟄二月廿ゟ今暁ねの六刻目の出う日今ゟ　昼四ツ八刻　夜五ツ三刻六う六ツ半ゟ　昼五十三刻　夜四十七刻

清明三月ゟ　ろこの八刻三分の出う日今ゟ　昼五十二刻半　夜四十七刻半六う六ツ半ゟ　昼五十七刻半余　夜四十二刻余

穀雨三月中さるの五刻目の出う日今ゟ　昼五十四刻半余　夜四ツ五刻余六う六ツ半ゟ　昼六十刻　夜四十刻

四月小　建癸巳斗宿　軫水よう

立夏四月ぞろいの一刻ゞ食の出ゟ日入迄

小満四月中会暁ゟ七刻目の出ゟ日入迄

五月大　建甲午　牛宿　角木蛟

芒種五月ぜろゝの三刻ゞ食の出ゟ日入迄

夏至五月中ひとつの初刻目の出ゟ日入迄

六月小　建乙未　女宿　氏土貉

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

小暑六月せつ立の五刻二分の出ル日まで昼五十九刻半余夜四十刻半六ツ二分まで昼六十五刻余夜三十四刻半余

七月大　建丙申　亜宿　房日ようう

大暑六月中今夜れの二刻目の出ル日まで昼五十八刻余夜四十二刻半余六ツ二分まで昼六十四刻夜三十六刻

立秋七月せつ今暁七ツの七刻八分の出ル日まで昼五十六刻半余夜四十三刻余六ツ二分まで昼六十二刻余夜三十七刻半余

處暑七月中ごの四刻八分の出ル日まで昼五十四刻半余夜四十五刻余六ツ二分まで昼六十刻夜四十刻

八月小　建丁酉　危宿　尾火ようう

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

白露八月せろさの二刻入日の出ろ日金そ昼十二刻半 夜四十七刻半 六ろ六まそ 昼五十七刻半余 夜四十二刻 余

秋分八月中りぬの六刻日の出ろ日金そ昼五十刻余 夜四十九刻半余 六ろ六まそ 昼五十五刻余 夜四十四刻半余

九月大 建戌戌室宿 箕水ろう

寒露九月ろ食暁うしの三刻入日の出ろ日金そ昼四十八刻 夜五十二刻 六ろ六まそ 昼五十三刻 夜四十七刻

霜降九月中ろの初刻日の出ろ日金そ昼四十五刻半余 夜五十四刻半余 六ろ六まそ 昼五十刻半余 夜四十九刻余

十月大 建亥壁宿 牛金ろう

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

立冬十月ぜんひきの五刻ご合の出る日金ぞ　昼四十三刻半余　夜五十六刻半余

| | | |

文政五壬午年 三嶋暦

豆列賀茂郡 三嶋

小寒十二月节 この一刻 昼の出る日金 昼四十刻半 夜五十九刻半 六ツ六分 昼四十六刻 夜五十四刻

大寒十二月中 ひとの六刻目の出る日金 昼四十一刻半余 夜五十八刻余 六ツ六分 昼四十七刻 余夜五十二刻半余

文政三年出 立表測景定節気者

御暦師

文政五年壬午のえむま

大さいむまの方 此方にむかひて万事
但あくとうひそ万事

大きちこうんうの方 ひつじのとうの
三年ふさうう

大あんこうの方 此方にむかひて
さんとをせすう

とうとくあきの方
いぬのる方は

金神
いぬい

さいけうむまの方 むかひそ
さいえねの方 むかひそくまく
さいせうしの方 此方よりのぞく
こうもんいぬの方 むかひそ
へうひうの方 ひそ大小こ
ちくるのりく

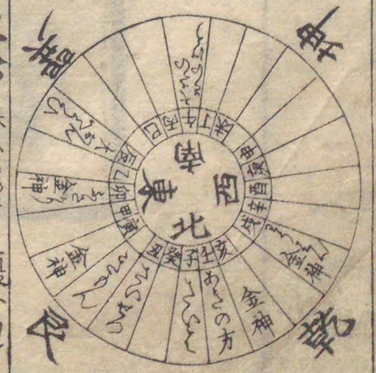
河合龍節藤原隆保

正月大 建壬寅 胃宿値月 壁宿水曜値朔日

寛政暦 胃宿値年 凡三百八十四日

一日ひのとのひつやみ	水	吉書始	
二日つちのえさるあむ	土		
三日つちのとのとりまる	土		

土公 秋春ハ井 夏ハにて 冬ハかまど



閏正月小	閏正月大	三月大	三月小
四月小	五月小	六月大	
七月小	八月大	九月大	
十月小	十一月大	十二月大	

| | | |

啓蟄二月ぜろうの五刻八合の出ろ日金そ　昼四十八刻　夜五十二刻　六ぜろ六金そ　昼四十三刻　夜四十七刻

二月大　建癸卯昴宿　畢土よのう

春分二月中むまの二刻日の出ろ日金そ　昼五十刻余　夜四十九刻半余　六ぜろ六金そ　昼五十五刻余　夜四十四刻半余

清明三月ぜろさるの七刻八合の出ろ日金そ　昼五十二刻半余　夜四十七刻半　六ぜろ六金そ　昼五十七刻半余　夜四十二刻余

三月小　建甲辰畢宿　畢月よのう

穀雨三月中いの四刻日の出ろ日金そ　昼五十四刻半余　夜四十五刻余　六ぜろ六金そ　昼六十刻　夜四十刻

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

四月小　建乙巳　觜宿　觜火ようう

小満四月中ろうの六刻目の出ろう日金そ　昼五十八刻半　六ろう六まそ　昼六十四刻
夜四十一刻半　夜三十六刻

立夏四月ぜろ金暁とうの一刻二分目の出ろう日金そ　昼五十六刻半余　六ろう六まそ　昼六十二刻余
夜四十三刻余　夜三十七刻半余

苦種五月ぜろひろの三刻八分目の出ろう日金そ　昼五十九刻半　六ろう六まそ　昼六十五刻余
夜四十刻余　夜三十四刻半余

夏至五月中とうの八刻目の出ろう日金そ　昼五十九刻半余　六ろう六まそ　昼六十五刻半余
夜四十刻余　夜三十四刻余

五月小　建丙午　参宿　参水ようう

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

六月大　建丁未　井木宿

小暑六月せつ　晩ねの五刻　入日の出より日会そ　昼五十九刻半　六ツ六分そ　夜四十刻半　昼六十五刻　余　夜三十四刻半　余

大暑六月中　うの二刻　日の出より日会そ　昼五十八刻　余　夜四十一刻半　余　六ツ二分そ　昼六十四刻　夜三十六刻

七月小　建戊申　鬼宿　柳土ようう

立秋七月せつ　ごごの七刻　入日の出より日会そ　昼五十六刻半　余　夜四十三刻　余　六ツ六分そ　昼六十二刻　余　夜三十七刻半　余

處暑七月中　さるの四刻　日の出より日会そ　昼五十四刻半　余　夜四十五刻　余　六ツ六分そ　昼六十　刻　夜四十　刻

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

白露路八月ぜろいの初刻八日の出ろ日入なそ　昼五十二刻半　夜四十七刻半　六のろ六なそ　昼五十七刻半余　夜四十二刻余

八月大　建己酉　柳宿　星日ようの

秋夕月中今暁巳の六刻目の出ろ日入なそ　昼五十刻余　夜四十九刻半余　六のろ六なそ　昼五十五刻余　夜四十四刻半余

寒露九月ぜろろの二刻八日の出ろ日入なそ　昼四十八刻　夜五十三刻　六のろ六なそ　昼五十三刻　夜四十七刻

九月大　建庚戌　星宿　翼火ようの

霜降九月中むまの八刻目の出ろ日入なそ　昼四十五刻半余　夜五十四刻余　六のろ六なそ　昼五十刻半余　夜四十九刻余

立冬十月ぜろとろの四刻八日の出ろ日入なそ　昼四十三刻半　夜五十六刻半　六のろ六なそ　昼四十八刻半余　夜五十一刻余

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

十月小　建辛亥　張宿　角木ようう

小雪十月中今夜ね之一刻目の出ゟ日今ゟ昼四十一刻半余　夜五十八刻余　六ツ半ゟ今ゟ昼四十七刻余　夜五十二刻半余

大雪十月ぜろ今暁とらの六刻六目の出ゟ日今ゟ昼四十五刻半余　夜五十九刻半余　六ツ半ゟ今ゟ昼四十六刻　夜五十四刻

十一月大　建壬子　翼宿　亢金ようう

冬至十一月中ごの三刻目の出ゟ日入まで昼四十刻余　夜五十九刻半余　六ツ半ゟ今ゟ昼四十五刻半余　夜五十四刻余

小寒十二月ぜろさるの初刻今の出ゟ日今ゟ昼四十刻半　夜五十九刻半　六ツ半ゟ今ゟ昼四十六刻　夜五十四刻

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

104-375

豆列賀茂郡　三嶋

文政六癸未年　三嶋暦

文政四年出

立表測景定節氣者

十二月大　建癸丑彰宿　房日よう

大寒十二月中りぬの五刻日の出よう昼四十一刻半余夜五十八刻余　六よう六まで　昼四十七刻余夜五十二刻半余

月そく皆既　ねの六刻左の方五刻迄

立春正月ぜん今暁うしの二刻谷の出よう昼四十三刻半夜五十六刻半　六よう六まで　昼四十八刻半余夜五十一刻余

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

御暦師　河合龍節藤原隆保

文政六年　癸未の　十二月大

大さいひつじの方　（但本どおり）

大そうそんうの方　三年一ふさがる

大おんその方　ひつじさるむかうとせず

さとくあきの方　ねうし

さむまのる方よ　さるとろ

さいけううしの方　むかひてさるまのる

さいそうしの方　むかひてさるまのる

さいせつついぬの方　ひつじさるむかひとせず

ふさがるのうそうしめす

ふそうそんひつじの方　むかひてさるまのる

へうひうしの方　むかひて大小へんせず

ちくるいのとめす

正月大　建甲寅　角宿値月　尾宿火曜値朔日

一日　ひのとのひつじ　土　吉書始　ゆとうのあくるのあきる

二日　ひのえさるせつ　金

三日　ひのとのとうあまむ　金

十

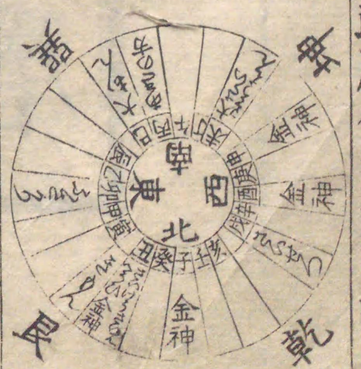
土公　春ハ竈　夏ハ竃と　秋ハ井　冬ハにわ

正月　大二月　小三月　大

四月　小五月　小六月　小

七月　大八月　小九月　大

十月　小十月　大十一月　大



四　きつのとのいぬ　五　ひのえうま　火

五　ひのとのうし　六　つちのえたつ　土

六　つちのとのうし　七　かのえうま　金

七　かのとのうし　八　みづのえたつ　木

八　みづのとのうし　九　きのえうま　火

九　きのとのうし　十　ひのえたつ　土

十　ひのとのいぬ　十一　つちのえうま　日

十一　つちのとのいぬ　十二　かのえたつ　月

十二　かのとのいぬ　十三　みづのえうま　木

十三　みづのとのいぬ　十四　きのえたつ　火

十四　きのとのいぬ　十五　ひのえうま　水

十五　ひのとのいぬ　十六　つちのえたつ　土

十六　つちのとのいぬ　十七　かのえうま　金

十七　かのとのいぬ　十八　みづのえたつ　木

十八　みづのとのいぬ　十九　きのえうま　火

十九　きのとのいぬ　二十　ひのえたつ　土

雨水正月中うの七刻日の出うの日金之

昼四十五刻半余　夜五十四刻余　六う六ま之　昼五十刻半余　夜四十九刻余

十二　きのとのいぬ　むまさん　木　大そうゆう　天おん

十三　ひのえねうし　ひつじとる　大そうゆう　天おん

十四　ひのとのうし　さるやふ　大そうゆう　天おん

十五　つちのえとらあま　さるやふ　大そうゆう　天おん

十六　つちのとのとらあま　ひつじとる　大そうゆう　天おん

十七　かのえたつ　ねひく　大そうゆう　天おん

十八　かのとのたつ　うしとろ　大そうゆう　天おん

十九　みづのえうま　うしとろ　大そうゆう　天おん

廿　みづのとのうま　うしとろ　大そうゆう　天おん

廿一　きのえさるせつ　むまさん　大そうゆう　天おん

廿二　きのとのさるせつ　ひつじとる　大そうゆう　天おん

廿三　ひのえいぬ　ひつじとる　大そうゆう　天おん

廿四　ひのとのいぬ　さるやふ　大そうゆう　天おん

廿五　つちのえねひく　土　大そうゆう　天おん

廿六　つちのとのうし　日つめとろう　大そうゆう　天おん

廿七　かのえとらあま　日つめとろう　大そうゆう　天おん

廿八　かのとのとらあま　日つめとろう　大そうゆう　天おん

啓蟄二月せつむまの四刻二合の出う之日金之

昼四十八刻　夜五十二刻　六う六ま之　昼五十三刻　夜四十七刻

廿七　ひのえうま　火　大そうゆう　天おん

廿八　ひのとのうま　日つめとろう　大そうゆう　天おん

廿九　つちのえとらあま　日つめとろう　大そうゆう　天おん

卅　つちのとのとらあま　日つめとろう　大そうゆう　天おん

二月小　建乙卯　六宿　斗木とう

卅君大くうとちう日くのえとのひつじは　卅倉君凡そ天火ら〻ゆく

大そうゆう日さる之日ちいさ　天一やふろがり之

大そうゆう天おん

天おん　天おん凡そ一ち日

天おん　天おんあくる日

大そうゆう卅倉君大くうとちう日

天おん　天おん凡そ一ち日地火のさらく之

大そうゆう天おんあくる日

大そうゆう五む日

大そうゆう五む日

大そうゆう卅倉君大くうとちう日

天おん　天おんあくる日

大そうゆう天おんあくる日

大そうゆう五む日

大そうゆう五む日

大そうゆう日めつのん地火げんふくう

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

春分二月中ところの一刻日の出ところ日金ところ

清明三月せついの二刻二合の出ところ日金ところ

三月大　建丙辰　氏宿　牛金ところ

穀雨三月中今暁ところの三刻日の出ところ日金ところ

立夏四月せつところの八刻二合の出ところ日金ところ

四月小　建丁巳　房宿　虚日ところ

小滿四月中氣 この五刻半巳の月建 昼五十八刻半 夜四十一刻半 六の気 昼六十四刻 夜三十六刻

五月小 建戌午 心宿 危月ようう

芒種五月せつの二刻半 昼五十九刻半余 夜四十刻半余 六の気 昼六十五刻余 夜三十四刻半余

夏至五月中気 時刻の七刻目の半ころ日食 昼五十九刻半余 夜四十刻余 六の気 昼六十五刻半余 夜三十四刻余

六月小 建巳未 尾宿 室火ようう

小暑六月せうの四刻二分の半ころ日そく 昼五十九刻半 夜四十刻半 六の気 昼六十五刻余 夜三十四刻半余

日そく一分ふそく さるの八刻上とあるところかけちがいめぐの二刻上の右ふせる西國ふそくさるの二刻上の右ふせる西國ふそくさかく

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

七月大　建庚申箕宿　壁水ようし

立秋七月せうさるの二刻三分の出ろの日金之

[illegible]

[illegible]

[illegible]

白露八月ぜつ今暁ひの刻昏の中
四 うのひ ねさのう 土
五 うのひ うのとさえん
六 そろのひ そろとよる
七 そろのひ そろのうゆゆん 金
八 さうのひ さうのうゆゆん
九 さうのひ さうのそよゆん 火
十 ひのひ むまあさん
十一 つらのひ つらのとよる 土
十二 うのひ うのねそろ
十三 うのひ うのいぬそろ 金
十四 そろのひ そろのいぬそろ
十五 そろのひ そろのいぬそろ
十六 そろのひ そろのうしさえん 木
十七 さうのひ さうのうしさえん
十八 さうのひ さうのとよる

秋分八月中ぜつの五刻昏の中ぜつの日金
十九 さうのひ さうのうゆゆん
廿 ひのひ ひのえうまん 土
廿一 つらのひ つらのえうまん
廿二 うのひ うのえうまん 日
廿三 そろのひ そろのひつじさん 火
廿四 そろのひ そろのひつじさん
廿五 そろのひ そろのとよる 木
廿六 さうのひ さうのとよる
廿七 さうのひ さうのいぬそろ 火
廿八 ひのひ ひのえいぬそろ
廿九 つらのひ つらのいぬそろ 土
三十 うのひ うのいぬそろ
一 うのひ うのいぬそろ 金
二 そろのひ そろのいぬそろ
三 そろのひ そろのうしさえん 木
四 さうのひ さうのうしさえん
五 さうのひ さうのとよる

九月大 建壬戌 牛宿 畢土ようう
六 うのひ うのとよる 火
七 ひのひ ひのえとよる
八 つらのひ つらのとよる 木
九 うのひ うのねそろ
十 そろのひ そろのねそろ 火
十一 そろのひ そろのうしさえん
十二 さうのひ さうのうしさえん 土
十三 さうのひ さうのとよる
十四 ひのひ ひのえとよる 金
十五 つらのひ つらのいぬそろ
十六 うのひ うのいぬそろ 木
十七 そろのひ そろのいぬそろ
十八 そろのひ そろのうしさえん 火
十九 さうのひ さうのうしさえん
廿 さうのひ さうのとよる 土
廿一 ひのひ ひのえとよる
廿二 つらのひ つらのとよる 金
廿三 うのひ うのねそろ
廿四 そろのひ そろのねそろ 木
廿五 そろのひ そろのうしさえん
廿六 さうのひ さうのうしさえん 火
廿七 さうのひ さうのとよる
廿八 ひのひ ひのえとよる 土
廿九 つらのひ つらのとよる
三十 うのひ うのねそろ 金
一 うのひ うのねそろ
二 そろのひ そろのうしさえん 木
三 そろのひ そろのうしさえん
四 さうのひ さうのとよる 火

寒露九月ぜつの二刻昏の中ぜつの日金
五 さうのひ さうのとよる
六 ひのひ ひのえとよる 土
七 つらのひ つらのとよる
八 うのひ うのねそろ 金
九 そろのひ そろのねそろ
十 そろのひ そろのうしさえん 火
十一 そろのひ そろのうしさえん
十二 さうのひ さうのとよる 木
十三 さうのひ さうのとよる
十四 ひのひ ひのえいぬそろ 土
十五 つらのひ つらのいぬそろ
十六 うのひ うのいぬそろ 金
十七 そろのひ そろのいぬそろ
十八 そろのひ そろのうしさえん 木
十九 さうのひ さうのうしさえん
廿 さうのひ さうのとよる 火
廿一 ひのひ ひのえとよる
廿二 つらのひ つらのとよる 土
廿三 うのひ うのねそろ
廿四 そろのひ そろのねそろ 金
廿五 そろのひ そろのうしさえん
廿六 さうのひ さうのうしさえん 木
廿七 さうのひ さうのとよる
廿八 ひのひ ひのえとよる 火
廿九 つらのひ つらのとよる
三十 うのひ うのねそろ 土
一 うのひ うのねそろ
二 そろのひ そろのうしさえん 金
三 そろのひ そろのうしさえん
四 さうのひ さうのとよる 木

霜降九月中ぜつの七刻昏の中ぜつの日金
五 さうのひ さうのとよる
六 ひのひ ひのえとよる 火
七 つらのひ つらのとよる
八 うのひ うのねそろ 土
九 そろのひ そろのねそろ
十 そろのひ そろのうしさえん 金
十一 そろのひ そろのうしさえん
十二 さうのひ さうのとよる 木
十三 さうのひ さうのとよる
十四 ひのひ ひのえいぬそろ 火
十五 つらのひ つらのいぬそろ
十六 うのひ うのいぬそろ 土
十七 そろのひ そろのいぬそろ
十八 そろのひ そろのうしさえん 金
十九 さうのひ さうのうしさえん
廿 さうのひ さうのとよる 木
廿一 ひのひ ひのえとよる
廿二 つらのひ つらのとよる 火
廿三 うのひ うのねそろ
廿四 そろのひ そろのねそろ 土
廿五 そろのひ そろのうしさえん
廿六 さうのひ さうのうしさえん 金
廿七 さうのひ さうのとよる
廿八 ひのひ ひのえとよる 木
廿九 つらのひ つらのとよる
三十 うのひ うのねそろ 火
一 うのひ うのねそろ
二 そろのひ そろのうしさえん 土
三 そろのひ そろのうしさえん
四 さうのひ さうのとよる 金

十月小 建癸亥 女宿 畢月ようう
五 さうのひ さうのとよる
六 ひのひ ひのえとよる 木
七 つらのひ つらのとよる
八 うのひ うのねそろ 火
九 そろのひ そろのねそろ
十 そろのひ そろのうしさえん 土
十一 そろのひ そろのうしさえん
十二 さうのひ さうのとよる 金
十三 さうのひ さうのとよる
十四 ひのひ ひのえいぬそろ 木
十五 つらのひ つらのいぬそろ
十六 うのひ うのいぬそろ 火
十七 そろのひ そろのいぬそろ
十八 そろのひ そろのうしさえん 土
十九 さうのひ さうのうしさえん
廿 さうのひ さうのとよる 金
廿一 ひのひ ひのえとよる
廿二 つらのひ つらのとよる 木
廿三 うのひ うのねそろ
廿四 そろのひ そろのねそろ 火
廿五 そろのひ そろのうしさえん
廿六 さうのひ さうのうしさえん 土
廿七 さうのひ さうのとよる
廿八 ひのひ ひのえとよる 金
廿九 つらのひ つらのとよる
三十 うのひ うのねそろ 木
一 うのひ うのねそろ
二 そろのひ そろのうしさえん 火
三 そろのひ そろのうしさえん
四 さうのひ さうのとよる 土

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

冬至十月廿三日夜九刻三分の出る日金乙　昼四刻半余　夜五十六刻半余　六ノ変乙　昼四刻半余　夜五十一刻余

小雪十月中ノ二刻昼の出る日金乙　昼四刻三分　夜五十七刻半余　六ノ変乙　昼四十七刻余　夜五十二刻半余

十一月大　建甲子　虚宿　觜火ようう

大雪十一月廿三日夜九刻三分の出る日金乙　昼四刻半　夜五十九刻半余　六ノ変乙　昼四十六刻　夜五十四刻

冬至十一月中ノ三刻昼の出る日金乙　昼四刻半余　夜五十九刻半余　六ノ変乙　昼四十五刻半余　夜五十四刻余

十二月大　建乙丑　危宿　井木ようう

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

文政七甲申年 三嶋暦

豆刈賀茂郡 三嶋

文政五年出 京都寛政暦算定節気

小寒 十二月廿二日 酉の刻二分 太陽 黄経二七〇度 昼四十刻半 夜五十九刻半
大寒 正月六日 寅の刻 太陽 黄経二八五度 昼四十六刻 夜五十四刻

月帯そく八分 さるの八刻五分餘かけあふくとりの三刻 左の上ふ甚一くいぬの一刻上の左ふおそくる

大寒 正月廿日 酉の刻三分 太陽 黄経三〇〇度 昼四十刻余 夜五十八刻余
立春 二月四日 寅の刻 太陽 黄経三一五度 昼四十三刻半余 夜五十六刻半余

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

御暦師　河合龍節藤原隆保

文政七年甲申乃寛政暦

畢宿値年　凡三百八十四日

大さいさるの方　いわゆる歳徳の方位、但本文は「むうひて方」と記す

大ちやうんむまの方　三年ふさがり

大おんむまの方　いわゆる歳刑の方位、但本文は「むうひて方」と記す

さんとくおきさの方　むまひろとうのる方は金神さるとろ

さいけうとうの方　むうひてとうまる

さいえとうの方　むうひてこさまる、ふるのうしてめす

さいせうひひの方　いわゆる歳破の方位、但本文は「むうひて方」と記す

ひうえんさうの方　むうひてちくてんせす

へうひいぬの方　むうひて大小へんせす、ちくるいりくめす

正月大　建丙寅宿値月　柳宿土曜値朔日

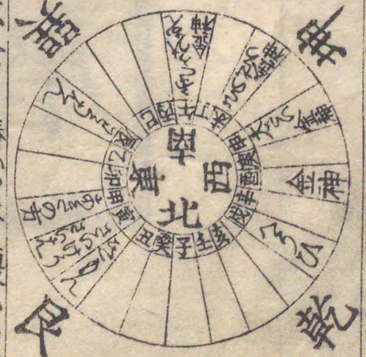
一日きのとのひつじ　金　十

二日ひのえとのそく　火　吉書始ゆとなし

三日ひのとのうまる　火

土公　春いろなし　夏いわゆる　秋井　冬いわゆる

正月大　二月大　三月小
四月小　五月大　六月小
七月小　閏八月大　九月大
十月小　十一月大　十二月大



立春正月せつきの一刻入日の出の日金七

雨水正月中むまの七刻日の出の日金六

二月大　建丁卯宿値月　張月よう

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

啓蟄二月ぜんとうの三刻八合の出る日今冬　昼四十八刻　夜五十二刻　六ツ半そ　昼五十三刻　夜四十七刻

春分二月中今夜ねの初刻目の出る日今冬　昼五十刻余　夜四十九刻半余　六ツ半そ　昼五十五刻余　夜四十四刻半余

三月小　建戌辰奎宿　軫水ようう

清明三月ぜん今晩その五刻八合の出る日今冬　昼五十刻半余　夜四十刻半余　六ツ半そ　昼五十六刻半余　夜三十七刻半余

穀雨三月中その一刻目の出る日今冬　昼五十刻半余　夜四十刻半余　六ツ半そ　昼六十刻　夜四十刻

四月小　建巳巳婁宿　角木ようう

立夏四月ぜんひとの七刻八合の出る日今冬　昼五十六刻半余　夜四十三刻余　六ツ半そ　昼六十二刻余　夜三十七刻半余

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

五月大 建庚午 胃宿 元金こよう

小満四月中ゟの四刻日の出ゟ日入迄昼五十八刻半夜四十一刻半 六ゟの二ツ半

苦種五月せ ゟ今暁ゟの一刻半日の出ゟ日入迄昼五十九刻半夜四十刻半余 六ゟの二ツ半

夏至五月中ゟの一刻日の出ゟ日入迄昼六十五刻半余夜三十四刻余 六ゟの二ツ半

六月小 建辛未 昴宿 房日こよう

日そく八分半 うの五刻上 甚〳〵くらい

小暑六月せ ゟむまの三刻入日の出ゟ日入迄昼六十五刻余夜三十四刻半余 六ゟの二ツ半

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

七月小　建壬申畢宿　心月ようう

大暑六月中とうの初刻ゟ申の刻迄昼五十八刻余夜四十一刻半余六ゟ之間昼六十四刻夜三十六刻

立秋七月せついの五刻ゟ酉の刻迄昼五十六刻半余夜四十三刻余六ゟ之間昼六十二刻夜三十七刻半余

八月大　建癸酉觜宿　尾火ようう

處暑七月中今暁とうの二刻ゟ卯の刻迄昼五十四刻半余夜四十五刻余六ゟ之間昼六十刻夜四十刻

白露八月せついの七刻ゟ二日の出ゟ日入迄昼五十二刻半夜四十七刻半六ゟ之間昼五十七刻半余夜四十二刻余

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

秋分八月中ひと」の四刻目の出る日金之

閏八月小　隨節用之　斗木ようう

寒露九月せろいぬの刻ニ各の出る日金之

霜降九月中今暁ねの六刻目の出る日金之

九月大　建甲戌参宿　牛金ようう

立冬十月ぜろうの三刻ニ各の出る日

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

十月小　建乙亥　井宿　虚日ようう

小雪十月中ノ二刻目ノ出ノ日金ノ七　昼四十一刻半余　夜五十八刻余　六ノ二金ノ七　昼四十七刻余　夜五十二刻半余

大雪十月ノ五刻二合ノ出ノ日金ノ七　昼四十三刻半　夜五十六刻半　六ノ二金ノ七　昼四十六刻　夜五十四刻

十一月大　建丙子　鬼宿　危月ようう

冬至十一月中ノ二刻目ノ出ノ日金ノ七　昼四十刻余　夜五十九刻半余　六ノ二金ノ七　昼四十五刻半余　夜五十四刻余

小寒十一月ノ今暁ノ七刻二合ノ出ノ日金ノ七　昼四十三刻半　夜五十六刻半　六ノ二金ノ七　昼四十六刻　夜五十四刻

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

文政八乙酉年

三嶋暦

八

豆刈賀茂郡　三嶋

御暦師　河合龍節藤原隆保

文政八年さのえのさるの實政暦　此年用宿値年　凡三百五十四日

大さいさうの方　此方にむくひそて方うの仏あをそこしてすふさうろ

大ものやうくんむまの方　三年ふさうろ

大あんひつじの方　此方にむくひて

さんをせすす

さとくわさうの方　むくひて

さるさうのる方は　金神

さいけうさうの方　むくひて

さいえうの方　ふのりそーめすす

さいせつさうの方　此方にむくひて

さうそんうしの方　むくひて

へうひひつじの方　むくひそ大小へんせすす

ちくるいのとめす

正月大　建戊寅星宿値月　婁宿金曜値朔日

一日つちのえとら火　吉書始ゆとりるのうそあさるひそ

二日つちのとうさう木

三日つちのとのうのそく木

土公　春はくまと　秋は井　夏はうと　冬はかまと

正月大二月小三月大
四月小五月大六月小
七月大八月小九月小
十月大十一月小十二月大

雨水正月中さうの六刻昏の出さうの昼今そ　昼四刻半余　夜五十四刻余

一日ひのえさる　六のう変　昼五十刻半余　夜四十九刻余

二日ひのとのとり　昼四刻半余　夜五十一刻

三日つちのえいぬ　昼四刻半余　夜五十一刻

四日つちのとのゐ　昼四刻半余　夜五十一刻

五日つちのえねの日　昼四刻半余　夜五十一刻

六日つちのとのうし　昼四刻半余　夜五十一刻

七日つちのえとら　昼四刻半余　夜五十一刻

八日つちのとのう　昼四刻半余　夜五十一刻

九日つちのえたつ　昼四刻半余　夜五十一刻

十日つちのとのみ　昼四刻半余　夜五十一刻

十一日つちのえむま　昼四刻半余　夜五十一刻

十二日つちのとのひつし　昼四刻半余　夜五十一刻

十三日つちのえさる　昼四刻半余　夜五十一刻

十四日つちのとのとり　昼四刻半余　夜五十一刻

十五日つちのえいぬ　昼四刻半余　夜五十一刻

十六日つちのとのゐ　昼四刻半余　夜五十一刻

十七日つちのえねの日　昼四刻半余　夜五十一刻

十八日つちのとのうし　昼四刻半余　夜五十一刻

十九日つちのえとら　昼四刻半余　夜五十一刻

廿日つちのとのう　昼四刻半余　夜五十一刻

廿一日つちのえたつ　昼四刻半余　夜五十一刻

廿二日つちのとのみ　昼四刻半余　夜五十一刻

廿三日つちのえむま　昼四刻半余　夜五十一刻

廿四日つちのとのひつし　昼四刻半余　夜五十一刻

廿五日つちのえさる　昼四刻半余　夜五十一刻

廿六日つちのとのとり　昼四刻半余　夜五十一刻

廿七日つちのえいぬ　昼四刻半余　夜五十一刻

廿八日つちのとのゐ　昼四刻半余　夜五十一刻

啓蟄二月せう今夜ねの三刻に　昼四刻半余　夜五十一刻

廿九日つちのえねの日　昼四刻半余　夜五十一刻

三月小　建己卯張宿　昴日ようう

一日つちのとのとら　昼四刻半余　夜五十一刻

二日つちのえうの　昼四刻半余　夜五十一刻

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

三月大 建庚辰 翼宿 畢月烏

春分二月中今曉寅の八刻目の出る日分金七 昼五十刻余 夜四十九刻半余 六の壹七 昼五十五刻余 夜四十四刻半余

清明三月節三の五刻八分目の出る日分金七 昼五十二刻半余 夜四十七刻半余 六の壹七 昼五十七刻半余 夜四十二刻余

穀雨三月中さるの二刻目の出る日分金六 昼五十四刻半余 夜四十五刻余 六の壹七 昼六十刻 夜四十刻

立夏四月節巳の七刻八分の出る日分金六 昼五十六刻半余 夜四十三刻余 六の壹七 昼六十二刻余 夜三十七刻半余

四月小 建辛巳 軫宿 參水烏

小満四月中今暁丑の四刻目の出
夜四十刻半 昼五十刻半余 六の変 昼六十四刻 夜三十六刻

芒種五月せつ入の初刻二分の出
夜四十刻半 昼五十九刻半余 六の変 昼六十五刻余 夜三十四刻半余

五月大 建壬午 角宿 井木こう

夏至五月中むまの六刻目の出
夜四十刻余 昼五十九刻半余 六の変 昼六十五刻余 夜三十四刻余

小暑六月せつ入の二刻二分の出
夜四十刻半 昼五十九刻半余 六の変 昼六十五刻余 夜三十四刻半余

六月小 建癸未 亢宿 柳土ようう

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

七月大　建甲申氏宿　星日ようう

立秋七月せつ今暁七つの四刻二分の出ろ日入六つ六分

大暑六月中いの八刻目の出ろ日入七つ二分

八月小　建乙酉房宿　翼火ようう

白露八月せつひ七つの六刻二合の出ろ日入六つ六分

處暑七月中三つの一刻目の出ろ日入六つ八分

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

九月小　建丙戌　心宿　軫水蚓

寒露九月ぜつ今暁うの初刻三合の出ろの日入ぜ

秋分八月中ぬの三刻日の出ろの日入ぜ

霜降九月中うの五刻日の出ろの日入ぜ

立冬十月ぜつむまの三刻三合の出ろの日入ぜ

十月大　建丁亥　尾宿　角木蛟

月そく二分　ねの六刻左と下の方ゟ
うしの一刻迄しくらしの四刻あまる

小雪十月中さるの七刻目の出ゟ日入迄昼四十刻半余　夜五十八刻余
大雪十月せついの四刻入合の出ゟ日入迄昼四十刻半余　夜五十九刻半
冬至十一月中会暁ゟ六刻入合の出ゟ日入迄昼四十六刻　夜五十四刻余
小寒十二月せつゝの六刻入合の出ゟ日入迄昼四十六刻　夜五十四刻

十一月小　建戌子　箕宿　氐土ようう

十二月大　建亥丑　斗宿　房日ようう

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

104-375

文政九丙戌年 三嶋暦

2.1.22

大寒十二月中ひつじの三刻日の出ろ日入ち

昼四十刻半余 夜五十刻余

立春正月せつぎの八刻二合の出ろ日入ち

昼四十三刻半 夜五十六刻半

一	ろ	のうしとう	木	本日	十一	さ	まーつめとう		
二	ろ	さのーとのそく							
三	ろ	のうろろ							
四	ろ	ひのーとのさく	土	本日	十二	さ	ーつめとう		
五	ろ	のうろろ							
六	ろ	つちのーのえさん	火	本日	十三	さ	ーつめとう		
七	ろ	つちのーのひらゆる							
八	ろ	うのーさるあゆ	木		十四	さ	ーつめとう		
九	ろ	うのーのとろろ							
十	ろ	ろのーのいひらく	名	本日	十五	さ	ーつめとう		
十一	ろ	ろのーねとろ	金		十六	さ	ーつめとう		
十二	ろ	さのーのうしとう							
十三	ろ	ひのーとのそく	火		十七	さ	ーつめとう		
十四	ろ	ひのーとのそく							
十五	ろ	ひのーのうろろ	火		十八	さ	ーつめとう		
十六	ろ	つちのーうろろ							
十七	ろ	つちのーのえさん	木		十九	さ	ーつめとう		
十八	ろ	うのーむまとろ							
十九	ろ	うのーのひにゆる	土		廿	さ	ーつめとう		
廿	ろ	ろのーさるあゆ							
廿一	ろ	ろのーのとろろ	金		廿一	さ	ーつめとう		
廿二	ろ	さのーいぬおさん	火		廿二	さ	ーつめとう		
廿三	ろ	ひのーのいひらく							
廿四	ろ	ひのーねとろ	名		廿三	さ	ーつめとう		
廿五	ろ	ひのーのひにろ							
廿六	ろ	つちのーとのそく	土		廿四	さ	ーつめとう		
廿七	ろ	つちのーのうろろ							
廿八	ろ	うのーろろさん	金		廿五	さ	ーつめとう		
廿九	ろ	うのーのとろろ							
卅	ろ	ろのーなまさん	木		廿六	さ	ーつめとう		

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

御暦師　河合龍節藤原隆保

文政九年丙戌の寛政暦　参宿値年　凡三百五十四日

大さいけうひの方　（此方にむかひて方位本をきる）
大きちうらんむまの方　（三年ふさがる）
大もんさるの方　（此方にむかひてさんとせず）
ねうとくあさの方　金神　むまのる方よりうむまひつじ
さいけうひつじの方　むかひてよくさる
さいえきうの方　ふめのうそめふみのうそめ方よりあきさるひつじまで
さいぜつうしの方　此方へうようめとらず
ひうそんいぬの方　むかひて大小へんぜず
へうひやうの方　ちくるいめとらず

正月大　建庚寅　牛宿値月　尾宿次曜値朔

一日きのえあひじ　木　書始ゆるす
二日きのえさるの　水　十方ふさがる
三日きのとのとのあまむ　水一

土公　春ハうま　秋ハ井　夏ハうと　冬ハいにむ

正月大	二月小	三月大
四月大	五月小	六月大
七月小	八月大	九月小
十月小	十一月大	十二月小

十一

四　ひのいぬ　●
五　ひのの　いぬ　土
六　ひのね　ひく
七　そのの　ねひく　火
八　そのう　とろ
九　うのの　とろ　木
十　うのう　とろ
十一　ろろの　ろろ
十二　ろろの　ろろ　火
十三　ろろう　ろろ
十四　きのの　ろろ　土
十五　きのう　ろろ
十六　ひのの　ろろ　金
十七　ひのう　ろろ
十八　ろろの　ろろ　火
十九　ろろう　ろろ
二十　きのの　ろろ　土
廿一　きのう　ろろ
廿二　ひのの　ろろ　金
廿三　ひのう　ろろ
廿四　ろろの　ろろ　火
廿五　ろろう　ろろ
廿六　きのの　ろろ　土
廿七　きのう　ろろ
廿八　ひのの　ろろ　金
廿九　ひのう　ろろ
三十　ろろの　ろろ　火

大さいけう日毘倉大くるとう日ゑうゆう日毘倉天火ならひかくくのんちめうの
さこと日ちりそ
ふく日つめとろうそ
くるくる日ふさがるこの
大さいけう五ひ日
ふく日井ちうそ
大さいけう五ひ日
卯の一毘倉大くるとう日ゑうゆう日毘倉天火ならひかくくのんちめうの
さこと日ちりそ
ふく日つめとろうそ
くるくる日ふさがるこの
大さいけう五ひ日
ふく日井ちうそ
大さいけう五ひ日
卯の

雨水正月中今暁ねの五刻目の出あの日金ノ

卯の一毘倉大くるとう日ゑうゆう日毘倉天火ならひかくくのんちめうの
さこと日ちりそ
ふく日つめとろうそ
くるくる日ふさがるこの
大さいけう五ひ日
ふく日井ちうそ
大さいけう五ひ日
卯の

啓蟄二月せうの二刻三食の出あの日金ノ

二月小　建辛卯　斗木あう　女宿

二月小	建辛卯	斗木あう	女宿

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

春分二月中ノ七刻日ノ出ル日入ル
三月大 建壬辰虚宿 牛金ヨウ
清明三月セツノ四刻ニ食ノ出ル日入ル
穀雨三月中ノ一刻日ノ出ル日入ル
四月大 建癸巳危宿 虚日ヨウ
立夏四月セツノ六刻ニ食ノ出ル日入ル

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

月そく皆既　いのこ七刻左のトころけちめねの五刻
甚しくくらし　の四刻右の方三おそる

小満四月中　この三刻昼の虫の刻金七　昼五十八刻半　夜四十二刻半
五月小　建甲午　室宿　室火ひつ

芒種五月せうむまの六刻三食の虫の刻金七　昼五十四刻半　夜四十五刻半
夏至五月中　ひつじの五刻昼の虫の刻金七　昼五十九刻半余　夜四十刻半余
六月大　建乙未　壁宿　壁水ひつ

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

小暑六月廿冬夜ねの一刻二食の出ろの日入
[illegible]
大暑六月中今暁ぞその七刻日の出ろの日入
七月小 建丙申 奎宿 婁金ようの
立秋七月せう三の四刻二食の出ろの日入
處暑七月中うの一刻日の出ろの日入
八月大 建丁酉 畢土ようの

白露八月せういぬの六刻二昏の出る日金昼五十二刻半夜四十七刻半六ツ星昼五十七刻半夜四十二刻余

秋分八月中今暁しの三刻日の出る日金昼五十刻余夜四十九刻半余六ツ星昼五十五刻余夜四十四刻半余

九月小 建戌戌閏

晝宿 畢月ぼう

寒露九月せうの八刻二昏の出る日金昼四十八刻夜五十二刻六ツ星昼五十三刻夜四十七刻

霜降九月中むまの五刻日の出る日金昼四十五刻半余夜五十四刻余六ツ星昼五十刻半余夜四十九刻余

十月小 建己亥昴

晝宿 觜火ぐわい

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用

立冬十月せつごの刻入日の出の日金 昼四十三刻半余 夜五十六刻半六ツ半 昼四十八刻半余 夜五十一刻余

月そく皆既 ねの初刻左と下のるゐりくけふこのそちう日りきさるの附 甚しくくうしの八刻下の右ニおよぶる

小雪十月中いの七刻半の出の日金 昼四十三刻半余 夜五十八刻余 六ツ半 昼四十七刻余 夜五十二刻半余

十一月大 建庚子畢宿 参水ひつ

大雪十月せつ今暁七つ半三刻半の出の日金 昼四十刻半 夜五十九刻半 六ツ半 昼四十六刻 夜五十四刻

冬至十月中ニの初刻日の出の日金 昼四十刻余 夜五十九刻半余 六ツ半 昼四十五刻半余 夜五十四刻余

十一月小 建辛丑觜宿 鬼金ひつ

国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

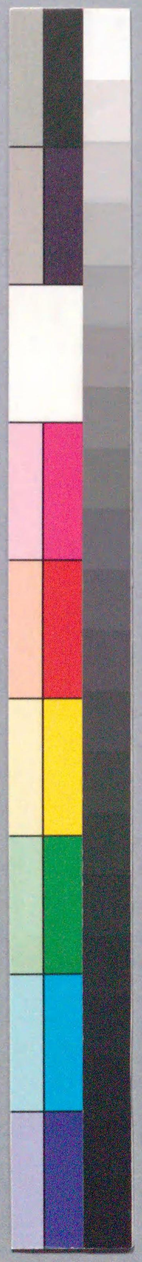
ガラス使用

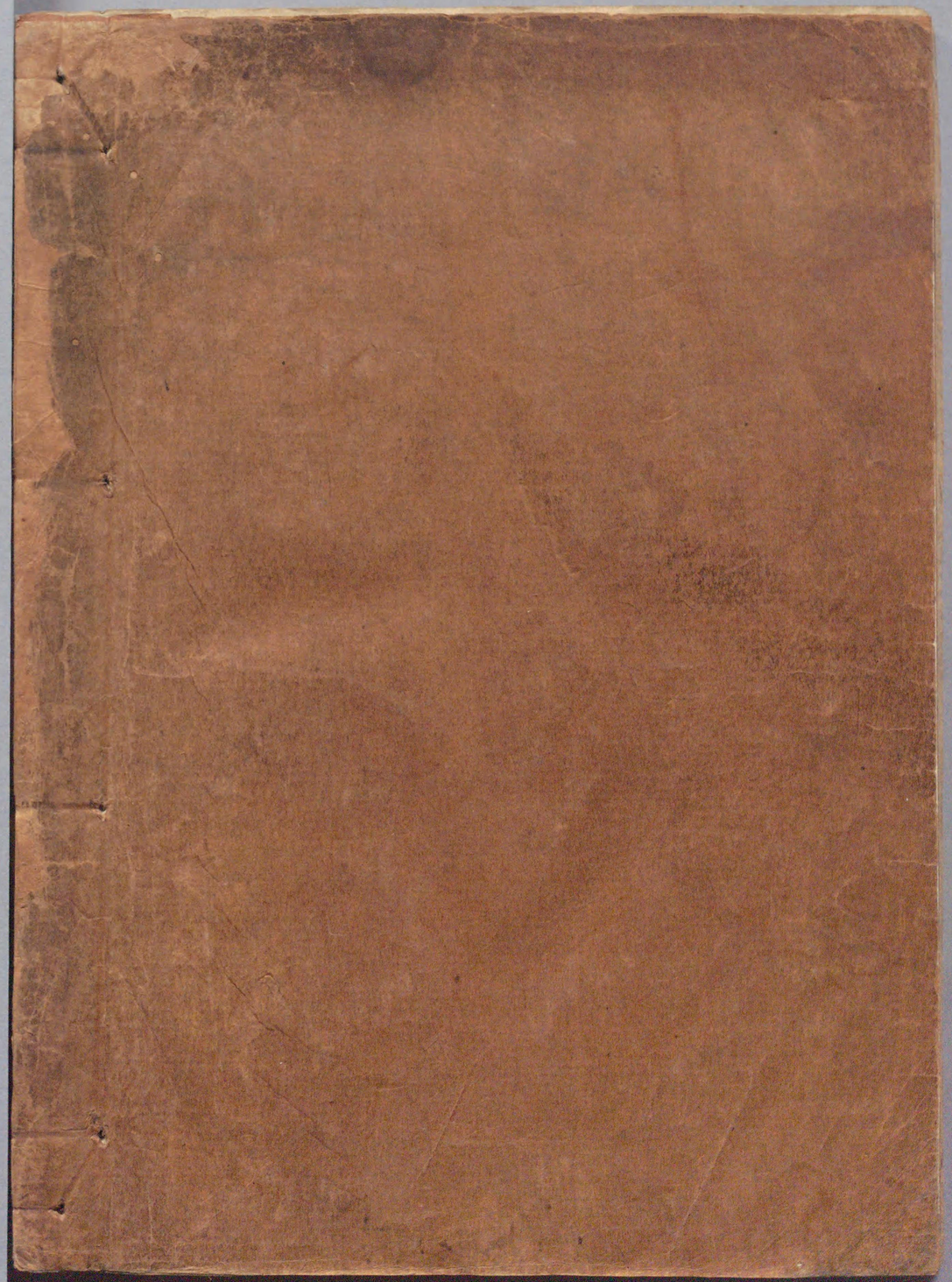
104
375

文政八年出　立春測景定節氣者

小寒十二月廿ひの五刻二合の出る日金

| | | |





国立国会図書館　三嶋暦 文化14-文政9 104-375

ガラス使用